

-----7月27日----- 2026年

※ 今週のアウトルック(7/27~7/31)

先週は全般的にはもう一段円安が進んだ印象でした。

ドル円も163円台に到達しました、日銀の介入予告もあまり効いていないようです。

今週はまず、更に円安が進むのかどうかを見極めたいところです。

イラン情勢や日銀の動きにも十分な注意を払いたいです。

先週ドル円は163円付近のレジスタンスをブレイクして、163.85円付近で週末を迎えました。

実際に日銀の介入が行われているのかどうかは不明です。

今週は、さらなる上昇が見込めるのかどうかをまずは見極めたいところです。

イラン情勢が悪化した場合は有事のドル買い、日銀の介入姿勢が強まった場合には円買い。

と言ったスタンスで市場は見ているようです。

ドル円の予想レンジは、160円～165円です。

ユーロドルは先週、再び1.14を割り込んで1.137付近で週末を迎えました。

イラン情勢の悪化はドル買いを誘発しているようです。

ユーロ円は先週、186円付近のレジスタンスをブレイクして、木曜日に一度186円台後半まで到達しました。円安トレンドが強まっているようです。

今週はこのまま187円台まで到達できれば、188円台到達を狙う動きが出てきそうです。

ユーロ円の予想レンジは、185円～188円です。

ポンド円は先週、ポンドドルの下落から218円台前半での停滞を余儀なくされました。

今週はポンドドルの舞返しがなければ、このまま下落する可能性が強まりそうです。

ポンド円の予想レンジは、215円～220円です。

日経225は一度はリバウンドしたものの、後半には下落して6万5千円を割り込んで、そのまま週末を迎えています。

イラン情勢が更なる悪化を示した場合は、6万2千円付近まで下落する可能性はあるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。